



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月2日

上場会社名 株式会社 ヤマシナ
 コード番号 5955 URL <http://www.kk-yamashina.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 木村 隆宣
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 075-591-2131

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,211	9.9	124	36.0	145	28.9	74	66.6
2020年3月期第2四半期	4,677	0.6	195	20.7	204	22.9	223	14.7

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 73百万円 (71.0%) 2020年3月期第2四半期 252百万円 (36.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	0.54	
2020年3月期第2四半期	1.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	15,536	10,892	67.6
2020年3月期	15,657	10,957	67.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 10,507百万円 2020年3月期 10,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		1.00	1.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	7.6	220	42.9	270	33.0	150	56.5	1.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	143,611,765 株	2020年3月期	143,611,765 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	5,811,423 株	2020年3月期	5,811,423 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	137,800,342 株	2020年3月期2Q	138,431,582 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け、経済活動・個人消費が大幅に落ち込み、極めて厳しい状況となりました。6月以降、経済活動を再開する動きが見られましたが、国内経済の本格回復には時間を要する状況にあります。海外についても経済活動の制限緩和や経済対策による需要の回復は、依然不透明な状況となっております。

当社グループの主要取引先である自動車業界においても、急激な需要の落ち込みにより減産を余儀なくされ、厳しい事業環境が続いております。

このような状況のもと当社グループにおいては、状況に応じて必要な感染対策を講じながら、経費削減等により業績の向上に努めております。

その結果、当第2四半期の経営成績は、売上高4,211百万円（前年同四半期比9.9%減）、営業利益124百万円（前年同四半期比36.0%減）、経常利益145百万円（前年同四半期比28.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、74百万円（前年同四半期比66.6%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

(金属製品事業)

金属製品事業におきましては、新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の縮小により、主要取引先である自動車関連業界において急激な需要の落ち込みにより減産を余儀なくされたことを受け、受注が減少方向で推移しております。

その結果、売上高は2,821百万円（前年同四半期比20.0%減）、営業利益は80百万円（前年同四半期比63.2%減）となりました。

(電線・ケーブル事業)

電線・ケーブル事業におきましては、近年受注の低迷により厳しい状況が続いております。その状況のもと、経費削減及び受注確保に努めております。

その結果、売上高は588百万円（前年同四半期比4.3%減）、営業利益は24百万円（前年同四半期は営業損失8百万円）となりました。

(不動産事業)

保有不動産について、安定した稼働率の確保に努めており、売上高は121百万円（前年同四半期比9.0%減）、営業利益は60百万円（前年同四半期比20.6%減）となりました。

(化成品事業)

化成品事業におきましては、受注が堅調に推移し、売上高は654百万円（前年同四半期比68.6%増）、営業利益は49百万円（前年同四半期比156.9%増）となりました。

(その他の事業)

その他の事業については、売電事業から構成されております。売電事業につきましては、ソーラーパネルの設置を保有不動産の有効活用目的に限定することで事業リスクの低減を図っております。

その結果、売上高は26百万円（前年同四半期比104.3%増）、営業利益は9百万円（前年同四半期比151.9%増）となりました。

また、ソーラーパネルを1施設増設しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて65百万円(1.0%)減少し、6,305百万円となりました。これは、現金及び預金が287百万円増加し、受取手形及び売掛金が250百万円、電子記録債権が116百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて55百万円(0.6%)減少し、9,230百万円となりました。これは、建物及び構築物(純額)が38百万円、有形固定資産のその他(純額)が41百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて255百万円(9.8%)減少し、2,351百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が282百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて199百万円(9.5%)増加し、2,292百万円となりました。これは、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて65百万円(0.6%)減少し、10,892百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上が74百万円、配当の実施が137百万円等により利益剰余金が63百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年7月31日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,725,301	2,012,785
受取手形及び売掛金	2,269,444	2,019,416
電子記録債権	511,916	395,471
商品及び製品	777,547	768,940
仕掛品	430,850	407,439
原材料及び貯蔵品	511,096	523,677
その他	147,974	180,396
貸倒引当金	△3,091	△2,691
流動資産合計	6,371,039	6,305,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,680,608	1,641,922
土地	5,436,805	5,436,805
その他(純額)	1,311,379	1,270,241
有形固定資産合計	8,428,793	8,348,969
無形固定資産		
のれん	47,265	41,758
その他	30,275	35,373
無形固定資産合計	77,541	77,131
投資その他の資産		
破産更生債権等	2,181	2,181
その他	809,281	833,239
貸倒引当金	△31,147	△30,846
投資その他の資産合計	780,315	804,574
固定資産合計	9,286,650	9,230,675
資産合計	15,657,689	15,536,111
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,182,047	899,103
短期借入金	778,035	752,371
未払法人税等	27,298	52,785
賞与引当金	75,906	87,043
その他	543,359	559,811
流動負債合計	2,606,647	2,351,115
固定負債		
長期借入金	146,392	354,590
退職給付に係る負債	504,348	514,908
役員退職慰労引当金	34,710	34,750
資産除去債務	89,324	89,532
その他	1,318,544	1,298,758
固定負債合計	2,093,319	2,292,539
負債合計	4,699,966	4,643,654

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	6,433,020	6,433,020
利益剰余金	2,814,793	2,751,728
自己株式	△231,728	△231,728
株主資本合計	9,106,085	9,043,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,211	23,825
土地再評価差額金	1,429,321	1,429,321
為替換算調整勘定	32,942	11,090
その他の包括利益累計額合計	1,471,476	1,464,237
非支配株主持分	380,160	385,199
純資産合計	10,957,722	10,892,456
負債純資産合計	15,657,689	15,536,111

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	4,677,211	4,211,866
売上原価	3,685,161	3,384,856
売上総利益	992,049	827,009
販売費及び一般管理費	796,910	702,083
営業利益	195,139	124,925
営業外収益		
受取利息	3,199	2,873
受取配当金	831	772
助成金収入	—	21,859
その他	13,570	7,278
営業外収益合計	17,602	32,783
営業外費用		
支払利息	4,397	4,188
為替差損	567	5,502
その他	3,285	2,650
営業外費用合計	8,250	12,341
経常利益	204,490	145,368
特別利益		
固定資産売却益	545	729
負ののれん発生益	91,735	—
特別利益合計	92,281	729
特別損失		
固定資産売却損	69	1
固定資産除却損	682	136
工場移転費用	—	1,677
特別損失合計	751	1,815
税金等調整前四半期純利益	296,020	144,282
法人税、住民税及び事業税	60,613	62,234
法人税等合計	60,613	62,234
四半期純利益	235,406	82,048
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,749	7,312
親会社株主に帰属する四半期純利益	223,657	74,735

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	235,406	82,048
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	381	17,644
為替換算調整勘定	16,238	△26,548
その他の包括利益合計	16,619	△8,904
四半期包括利益	252,026	73,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	236,974	67,496
非支配株主に係る四半期包括利益	15,052	5,647

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮し、法定実効税率を使用して計算しております。